

吹田市立勤労者会館指定管理者候補者選定委員会 評価方法について

1 各評価項目について、選定基準ごとに、評価項目、採点基準に基づき、下記のとおり評価するものとする。

(1) 【別紙1】選定基準(1)～(4)についての採点基準

評 価		評価係数	配点例 (15点満点)
A	優秀である(高度な能力を有している)	1.0	15
B	満足できる	0.7	10.5
C	平均的である	0.5	7.5
D	物足りなさを感じる(能力が若干乏しい)	0.3	4.5
E	劣っている(まかせることが不安である)	0	0

(2) 【別紙1】選定基準(5)についての採点基準

・団体の所在地が市内である

評 価		配点
A	市内に本店がある。	2
B	市内に団体の支店がある。(営業所含む)	1
C	市内に団体の本店・支店がない	0

・市内で施設の設置目的に関連した事業等の実績がある

評 価		配点
A	実績あり	3
B	実績なし	0

2 グループ応募の場合

選定基準(5)については、グループ応募の場合、各グループ構成団体ごとに評価を行い、合計をグループ数で除した数値を評点とする。

(例) A・B・C 共同事業体 (団体A、B及びCにより構成され、代表団体はC)

A社：市内に本社あり	事業実績あり
B社：市内に営業所あり	事業実績なし
C社：市内に本社なし	事業実績あり

<団体の所在地>

$$A \quad 2 \text{ 点 (満点)} \times \text{評価係数 (1.0)} = 2$$

$$B \quad 2 \text{ 点 (満点)} \times \text{評価係数 (0.5)} = 1$$

$$C \quad 2 \text{ 点 (満点)} \times \text{評価係数 (0.0)} = 0$$

$$\text{グループ全体の評点} \quad (2 + 1 + 0) \div 3 = 1$$

<市内の事業等実績>

$$A \quad 3 \text{ 点 (満点)} \times \text{評価係数 (1.0)} = 3$$

$$B \quad 3 \text{ 点 (満点)} \times \text{評価係数 (0.0)} = 0$$

$$C \quad 3 \text{ 点 (満点)} \times \text{評価係数 (1.0)} = 3$$

$$\text{グループ全体の評点} \quad (3 + 0 + 3) \div 3 = 2$$